

Japanese Jazz Jam in Washington D.C.

ワシントンDCのケネディ・センターにJジャズ・オールスターズが勢揃い



アメリカの聴衆の前に大坂、原クインテットなどて登場し、あざやかなドラミングとユーモア溢れるスピーチを披露した大坂昌彦(ds)



大坂、原クインテット。原朋直のトランペットが冴えわたる。写真左から井上祐一(tp)、原(tp)、上村信(b)、川嶋哲郎(ts)



Jジャズ・オールスターズとアメリカ在住のジャズメンのコラボレーション。写真左から増尾好秋(p)、峰厚介(ts)、ケイ赤城(b)、鈴木良雄(b)、アキラ・タナ(ds)



Jジャズのトップ・プレイヤーが一堂に会したジャム・セッションでは会場の盛り上がりも絶頂に達した。写真左から秋吉敏子(p)、鈴木良雄(b)、峰厚介(ts)、原朋直(tp)、大坂昌彦(ds)、川嶋哲郎(ts)



アメリカに在住し、オーケストラ、そしてコンボで精力的な活動を続ける秋吉敏子(p、ldr)は本イベントでも中心的な役割を果たした



秋吉敏子カルテット。写真左からルー・タバキン(ts、fl)、秋吉敏子(p)、鈴木良雄(b)、マーク・テイラー(ds)

プログラムは4部で構成され、各グループは持ち味を十分発揮して、長くジャズに親しんだ方々を一曲ごとにより深く魅了する内容だった。その他では若い大坂昌彦の、日頃の彼とはひと味違うユーモアある巧みなスピーチも好感をもって迎えられて感心させられた。

ともあれ、またひとつジャズと聴衆との触れ合いに感動する場面に遭遇し得たのだった。先輩としてステージをリードし、進んでジャム・セッションにも加わった秋吉さんが、終了後のレセプションで「もっともっと日本からミュージシャンをお招きしたかった」という素直な述懐も忘れることが出来ない。

翌31日(月)、NYの新しい“パードランド”で、呼びものとなりつつあるマンデー・ナイトの秋吉敏子オーケストラを耳にすべく向かったNYは、一変、吹雪舞い散る冬景色であった。

ステージ進行表

EAST MEETS WEST: JAPANESE JAZZ JAM
sponsored by

SUNDAY, MARCH 30

4:30pm Stage Opens: Sound & Light Check
5:00pm 1/2 hour: House Opens
5:30pm Scheduled Curtain
5:35 pm Osaka / Hara Quintet (25 min.)
6:10 pm Toshiko Akiyoshi Quartet (40 min.)
6:50pm INTERMISSION (15 min.)
7:10pm Akira Tana / Japanese All Stars (40 min.)
7:55pm Jam Session (25 min.)
8:30pm End of Performance
Load-out begins immediately

EAST MEETS WEST: JAPANESE JAZZ JAM
sponsored by

SATURDAY, MARCH 29

8:00am - Noon Load-in / Set-up (Technicians only on stage)
1:00pm Stage Opens
1:30pm - 2:30pm Sound Check: Akira Tana / Japanese All Stars
3:00pm - 4:00pm Sound Check: Toshiko Akiyoshi Quartet
4:30pm - 5:30pm Sound Check: Osaka / Hara Quintet
5:30pm - 7:00pm Reset Stage / Piano Tuning
7:00pm 1/2 hour: House Opens
7:30pm Scheduled Curtain
7:35 pm Osaka / Hara Quintet (25 min.)
8:10 pm Toshiko Akiyoshi Quartet (40 min.)
8:50pm INTERMISSION (15 min.)
9:10pm Akira Tana / Japanese All Stars (40 min.)
9:55pm Jam Session (25 min.)
10:30pm End of Performance
Reset Stage for Sunday